

平成16年11月10日

各位

会社名 セガサミーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長
里見 治
(コード番号 6460 東証第一部)
問合せ先 執行役員 員
深澤 恒一
(電話番号 03-6215-9955)

当社子会社（株式会社セガ）業績修正に関するお知らせ

当社子会社である株式会社セガは平成16年5月18日に公表いたしました平成17年3月期（平成16年4月1日～平成17年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年3月期中間業績予想数値の修正（平成16年4月1日～平成16年9月30日）

(1) 連結業績

(百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	88,000	1,200	200
今回修正予想 (B)	93,000	5,500	1,000
増減額 (B-A)	5,000	4,300	800
増減率 (%)	5.7	358.3	400.0
前期実績 (平成16年3月期中間期)	93,474	6,164	5,932

(2) 単体業績

(百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	48,000	3,000	4,000
今回修正予想 (B)	50,800	2,400	160
増減額 (B-A)	2,800	△600	△3,840
増減率 (%)	5.8	△20.0	△96.0
前期実績 (平成16年3月期)	47,832	3,615	5,673

2. 平成 17 年 3 月期業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績

通期の連結業績予想数値の修正は行いません。

(2) 単体業績

（百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	104,000	9,500	11,500
今回修正予想（B）	104,000	5,000	4,500
増減額（B－A）	0	△4,500	△7,000
増減率（％）	0.0	△47.3	△60.8
前期実績（平成 16 年 3 月期）	97,268	6,998	9,655

3. 修正の理由

当中間期の連結業績予想の修正の要因は、売上高につきましてはコンシューマ事業における海外での前期以前に発売されたタイトルの販売本数が計画に対して大幅に増加すると見込まれることおよびアミューズメント施設事業における「甲虫王者ムシキング」のカード販売の好調によるものであります。利益面ではアミューズメント機器販売事業ではプライズ販売が、またアミューズメント施設事業の「甲虫王者ムシキング」やコンシューマ事業の海外における前期以前に発売されたタイトルの好調等により、全ての事業分野において計画を上回ると見込まれることによります。

当中間期の単体の業績予想につきましては、売上高は連結業績予想の修正と同じ理由ですが当中間期に従来のソフト開発分社を社内に統合したことにより同分社向けの開発仕掛品を一括費用化したこと、転換社債の繰上償還損や固定資産評価減、また連結納税子会社からの法人税の減少等により利益面での減少が予想されることによります。

通期の単体の業績予想の修正につきましては、上記中間期の単体の業績予想修正の理由に加えて、ソフト開発分社を統合したことによるコスト増や 10 月 1 日に設立されましたセガミーホールディングス株式会社に対する経営指導料の支払いおよび連結納税終了等に伴う法人税等の見直しによるものであります。

【業績等の予想に関する注意事項】

上記の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上